

一緒に考えましょう。これからの子どもの居場所づくりについて／

第2回 早通地域検討会準備会

プログラム・説明資料

日時：令和6年2月20日(火)10:00～12:00

会場：早通コミュニティセンター2F 講堂

事務局：北区健康福祉課

ファシリテーター：NPO法人aisa



時間	プログラム	内容
09:30～	(受付)	
10:00	開会	(計35分)
10:05	事務局より説明	・第1回の振り返り・質問回答 ・今後の進め方の対応案提示 ・地域別実行計画の説明
10:40	全体質疑	(15分)説明に対して全体で質疑応答
10:55	グループワーク	(35分)今後の進め方について議論・意見集約
11:30	発表	(15分)各グループで意見を全員で共有
11:45	次回について	(10分)全体で次回以降の進め方を決定
11:55	事務連絡	
12:00	閉会	ふりかえりシートの記入・終了

配布資料

- ・第2回プログラム・説明資料
- ・資料1_第1回のグループワーク結果概要
- ・資料2_早通地域検討会ロードマップ案
- ・参考資料_前回のふりかえりシートまとめ
- ・参加者名簿
- ・資料1-2_第1回のグループワーク
ふりかえりシートの質問・回答
- ・資料3_地域別実行計画について(2/20配布)
- ・ふりかえりシート

準備会の開催目的 ※再確認

検討会準備会

検討会の進め方を決める会です。
市が一方向的に決めるのではなく、
参加者のみなさんが意見を出し合い、
みなさんと市とで進め方の合意形成が図
られるまで開催します。

今回、市が考えた
進め方の案をご提示します

みなさんで決めた進め方を行う会

検討会準備会でみなさんが決めた進め方
で、これからの早通児童センターについ
て具体的に検討していきます。

ただし、課題がある場合は、
検討会準備会を継続します

第1回の振り返り・質問回答

第1回準備会でいただいたご意見及びご質問などについては別紙のとおりです。

別紙資料 『資料1_第1回のグループワーク結果概要』

『資料1-2 第1回のグループワークふりかえりシートの質問・回答』

【多かったご意見】

- こどもたちが自由に出入りできる安心・安全な居場所が必要
- これまでもこれからも、こどもだけでなく、多世代交流できる地域拠点が必要
- こどもには学校でも家庭でもない第三の居場所があるとよい
- 児童センターの機能を残すにはコミセンとの施設の複合化がよいのではないかと

今後の進め方をご提案するうえで

今後想定される議論のパターン

これまでいただいたご意見を踏まえ、今後の進め方をご提案するうえで、今後想定される議論のパターンは、3つになると考え、それぞれの特徴や課題について、以下のとおり整理しました。なお、この想定案(別案も可)の絞り込みを行うのは、今回(第2回準備会)ではありません。

想定案	特徴	課題
<p>コミセンの多機能化 (コミセンへの機能移転)</p> <p>児童センターは廃止</p>	<p>ハード</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティ施設は、特定目的の施設の機能を吸収するという市の方針に合致 ● 児童センターの機能を果たす拠点となりえる施設 ● 市児童館配置方針に合致 ● 施設の総量削減によるコスト減 <p>ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 多世代交流が可能 ● 利用時間など柔軟な運営が可能 ● 夜間など中高生の利用促進が期待される 	<p>ハード</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現在のコミセンは老朽化が進行。こどもたちの安心・安全な居場所とするために、改修が必要な場合あり ● 施設の在り方を検討するにあたり、今後も維持する機能の整理が必要 <p>ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミセン利用と児童センター機能の利用など運用面での整理 ● こどもを見守る専門人材の確保
<p>学校などの多機能化 (学校などへ機能移転)</p> <p>児童センターは廃止</p>	<p>ハード</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域活動に資する利用についての多機能化という市の方針に合致 ● 既存施設活用によるコスト減 <p>ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校の場合はひまわりクラブとの連携など、それぞれの施設との連携が図られる可能性あり ● 通いなれた学校を使用することで安心して利用が可能 ● さまざまな施設の活用により、これまで遠くて利用できなかったこどもたちが利用できる 	<p>ハード</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 活用する施設により提供できる機能が限定される場合あり ● 学校など利用者が限定される施設では、多世代交流が可能となる施設改修が必要となる場合あり <p>ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● さまざまな施設へ分散すると第三の居場所となりづらい ● イメージがつかみにくい ● 活用する施設利用と児童センター機能の利用など運用面での整理 ● こどもを見守る専門人材の確保
<p>児童センター当面の間、現状維持</p>	<p>ハード ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● これまでどおり運営できる ● 現状の配置、機能が当面の間、維持される 	<p>ハード ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市児童館配置方針により、建て替え、大規模修繕はしないことから、老朽化に対する安全確保の対応が必要 ● 課題解決の狙いが達成できない

用語の整理

多機能化 …ひとつの施設に複数の機能を持たせること

複合化 …ひとつの建物に複数の施設を集合させること

今後の進め方の案提示

市が考える話し合いの考え方(前提) ※再掲

- 単に施設の廃止に賛成・反対の話し合いではなく、本市が抱える公共施設の現状や課題を解決し、どのように児童館機能を維持(またはサービス向上)し、こどもの居場所を確保していくかを話し合ってください。
- そのために、機能(ソフト面)の話し合いだけではなく、課題解決のために、これからの施設の在り方(ハード面の整備)を含め、みなさんと話し合いながら決めていく。



今後の進め方の案提示

- いただいたご意見を踏まえまとめた前述の想定される議論(別案可)などを比較評価し、地域にとってどれが最善か話し合うためには、コミセンなど他施設にも影響が生じるため、児童センター単独の話し合いでは解決できません。
- そこで、今後の進め方の案として、早通地域の公共施設全体の将来の在り方を含め検討する「地域別実行計画」の策定に移行し、地域全体の話し合いの中で、児童センターの在り方について議論を進めていくことを提案します。
- 現時点で想定されることとして、児童センターの機能をどの施設に配置するか(そのためのハード面の整備含む)など、他施設の現状や課題も考慮しながら、議論を進めていきたいと考えています。

具体的な進め方について

仮に地域全体の話として進める場合

ご提案させていただいた地域全体の話として議論する「地域別実行計画策定」に移行する場合、策定後を含め以下の流れ(案)で進めていきたいと考えています。また、別紙のとおり、詳細版の流れも作成しました。

別紙資料『資料2_早通地域検討会ロードマップ案』

早通地域検討会ロードマップ案(概要版)

今後、話し合いをするうえで配慮(前提)したほうがよいと考える事項

- 早通児童センター(児童福祉施設)としての役目は市方針により一旦終わるが、こどもが自由に安心して遊び・交流できる居場所の確保が必要。
- こどもから大人まで多世代が年齢を重ねても交流できる地域の拠点となる施設を検討する。
- 早通児童センターの今後も必要とされる機能の確保について、早通地域の施設全体の中で検討する。

今ここです

検討会準備会

今後の進め方を決める



市の提案する進め方について、課題や意見を出し合い、進め方を決定します。

地域別実行計画策定

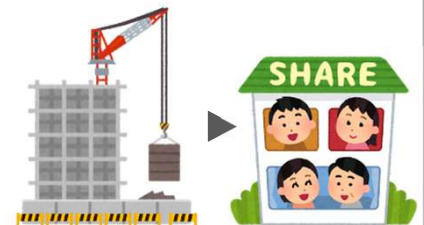
早通地域の再配置計画を作るための意見聴取



児童センター機能を含む他公共施設の在り方など、市作成の複数の配置案をもとに、必要な機能やそれに伴う施設整備について比較検証を行い、再配置の絞り込みを行います。

施設再編実施

詳細な仕様や運用方法の意見聴取



詳細な施設の機能や運営方法を決定するうえで、意見を伺います。いただいたご意見を参考にしながら施設再編を行います。

地域別実行計画について

地域別実行計画とはどのようなものか、
財産活用課より他地域の実例を用いて説明します。

別紙資料『資料3_地域別実行計画について』

全体質疑応答(15分)

市の今後の進め方の対応案など、たくさん説明をさせていただきました。
ここまでの説明について、ご質問などがありましたら一旦お聞きします。
なお、ご意見についてはこのあとのグループワークの中でお聞きします。

メモ

グループワークの概要

市より検討の内容を説明・提示させていただき、参加のみなさんからグループ討議によりお互いの意見を聞いたり、議論したりし、その内容をとりまとめます。

・グループワークには、以下のみなさんが参加されています。

- 早通児童センター利用者の保護者(いちごクラブ)
- 早通児童センターの運営委員・地域クラブの方
- 早通地域コミュニティ協議会の役員
- 早通地域の各施設管理者
(早通児童センター、小・中学校CS※、健康福祉会館、コミュニティセンター)
- 公募委員(早通地域でこどもの居場所づくりに関心のある方)

※CS…コミュニティスクール(学校運営協議会)の略。

- ・グループは各関係者がそれぞれ偏ることなく配置させていただきます。
- ・グループは原則、メンバーを変えずに議論にご参加いただきます。
- ・発言内容は、個人が特定できないよう配慮したうえで広報などでお知らせします。
- ・広報でお知らせするため、開催の様子を撮影させていただきます。

グループワークの進め方

- ・参加者はルールを決めて、意見交換や議論をしていただきます(下記参照)。
- ・各グループの運営は、円滑な議論とみなさんに等しくご発言いただく機会を設けられるよう、第三者的立場のファシリテーター(司会進行)がお手伝いします。
- ・グループの話し合いを中心に進め、議題ごとにグループ内で出た意見をファシリテーターがそれぞれ発表します。
- ・質問は個別に事務局が都度、伺います。
- ・各テーブルにレコーダーを設置し、録音します。

参加者のルール

✓以下のルールを守って自由な意見交換・議論を行いましょう。

ルール

- ・ひとり必ず1回は発言をしていただきます。
- ・自分の考えを率直に述べましょう。
- ・他の参加者の意見は否定せず、耳を傾けましょう。
- ・気持ちよく意見交換できるよう協力しましょう。

第2回の検討内容

議題

- 市の提案について、思ったことを発表してください。
そして、今後の検討の進め方について話し合ってください。
<「今後の検討の進め方」とは ①地域別実行計画への移行 ②課題があるため第3回準備会 ③それ以外>
- 上記の進め方で進める場合に、気がかりな点や確認しておきたいこと
などがあれば発表してください。
注)第3回準備会を開催する場合、開催する理由(課題)を明確にしてください。

グループワーク時間 35分 ・ グループごとに発表 15分

- 各グループの発表を踏まえ、全体で話し合い、次回の開催方法を
決めてください。

意見交換 10分

メモ

ふりかえりシートについて

ふりかえりシートにご記入いただいたご意見・ご感想についても、グループワークで出た意見と同様の取り扱いとさせていただきます。

全戸配布による周知

第2回の様子やいただいたご意見を早通地域のみなさんにお伝えするため、広報紙を作成し、全戸配布を行います(4月配布予定)。
※発言者が特定されないよう配慮しながらお知らせします。

次回について

本日、決定した内容で次回進めていきます。
詳細については、別途ご案内差し上げますが、新年度以降の開催となります。
ご異動等ある方につきましては、後任の方に引き続きご参加いただけますよう、お手数でも引継ぎをお願いします。

事務局:北区健康福祉課(児童福祉係)

住所:新潟市北区東栄町1丁目1番14号

TEL:025-387-1335(直通)

E-MAIL:kenko.n@city.niigata.lg.jp